

涼しい紋別に行こう!

紋別市は、北海道オホーツク海沿岸の中央に位置し、8月の平均気温は23℃前後と首都圏より10℃ほど低く、爽やかな海風により冷涼で快適な気候です。
海と山に囲まれているため、美味しい空気と、新鮮な海の幸、山の幸が豊富に味わえます。

アクセスガイド

各地域までの所要時間と交通手段

ACCESS

マイカー
紋別～各都市までの距離&所要時間
(乗用車で移動した場合)

稚内	網走	帯広	旭川	札幌
214km	116km	238km	142km	274km
3時間 48分	2時間 08分	4時間 15分	2時間 19分	3時間 53分

バス
運行回数や発着時間は季節などにより変わります。

- 路線バス(紋別～遠軽)
北紋バス ☎0158-24-2165
- 都市間バス(紋別～旭川～札幌)
道北バス ☎0158-24-8234

旭川～紋別	札幌～紋別	遠軽～紋別
約3時間	約5時間	約1時間

エアライン
運行回数や発着時間は季節などにより変わることがあります。

- ANA(全日空)
紋別空港～羽田空港(東京)
所要時間 約2時間
- 空港連絡バス
紋別空港～紋別市街(リスターミナル)
所要時間 約15分

・「流水砕氷船・ガリンコ号Ⅲ」

「日本で唯一流氷がくるオホーツク海」
冬は流氷を大きなドリルで砕きながら進み夏は手ぶらで来て楽しめる、フィッシングクルーズが体験できます。

・「北海道立オホーツク流水科学センター GIZA」

一年中、本物の流氷が見られる科学館で、流水のある-2.0℃の体験室や、流水の使者クリオネが約1000匹以上いる「クリオネハウス」は圧巻です。

・「北海道立オホーツク流水公園」

「試みて進化する公園」をキャッチコピーに、「あおぞら交流館」・「海と大地の遊び場」など利用者に合わせて各施設があり、行楽期にも様々な催しが開催されます。

・「ゴマちゃんランド・オホーツクとっかりセンター」

野生のアザラシを保護し、自然復帰へのトレーニングなど行う施設です。
1日5回のフィーディングタイムでは、アザラシに触れることができます。

■ 開催趣旨

国内を代表するクラシックの音楽家を講師に招き、その門下生やクラシック音楽を志す学生など、音楽を学びたい多くの練習生が集い学びあえる「オホーツク紋別音楽セミナー」を開催いたします。

私たちが息づくこのオホーツク紋別の地をやすらぎや生きがいを感じる場として育んでいくことが大切であると考えています。地域の人々が国際コンクールでの活躍や将来を担う若き演奏家を育てることが地域文化の刺激になり、又優れた音楽にふれることを求めて同好の多くの人々が集い「人」「物」「情報」の交流が盛んになることにより、地域の発展や街づくりに結びついて行くものと期待するものです。

音楽を通じて「オホーツクを文化の薫り高い地域に」を合言葉にオホーツク紋別の人々が心豊かな音楽になれ親しみ、優れた音楽家を一緒に育て応援することが我が街の誇りとなるような街づくりを目指します。

- 主 催／紋別市教育委員会
- 主 管／オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会
- 後 援／紋別市・一般財団法人 北海道公立学校教職員互助会
- 協 力／株式会社 紋別観光振興公社

■ 開催場所【セミナー会場】

紋別市民会館	紋別生涯学習センター
〒094-0006 紋別市潮見町1丁目4番3号 TEL.0158-24-2416	〒094-0023 紋別市元紋別140番地の1 TEL.0158-23-2474

過去の様子や最新の情報がQRコードからご覧いただけます。

セミナーホームページ <http://omms.info/>

【弦楽器部門】ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ

Okhotsk Mombetsu music seminar 2022



【オホーツク紋別音楽セミナー 2022】
【弦楽器部門】8/16(火)～8/22(月)

受講生募集のご案内

【申込期間】5/9(月)～6/10(金)

■ 講習概要

講習内容 ●各講師による弦楽器(ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ)のレッスン(50分間×4回の個人レッスン)
●弦楽合奏
●受講生のソロ演奏によるフレッシュコンサート
●講師と受講生によるセミナーコンサート

レッスン場 紋別市民会館・紋別市文化会館と紋別生涯学習センターに楽器ごとで、分かれてレッスンをを行います。(フレッシュコンサート・セミナーコンサートは、紋別市民会館で行います。)

受講料 【北海道外方面】(航空機:羽田空港～紋別空港利用の場合)
(東京羽田・紋別往復航空運賃、滞在期間中の宿泊費、朝食代、その他)
●ヴァイオリン部門/189,200円
●ヴィオラ部門/200,700円(楽器席シェア料金込み)
●チェロ部門/212,200円(楽器席料金込み)
ただし、宿泊形態がシングルの場合の金額となります。
宿泊形態がツインの場合は、往復航空運賃を含めマイナス6,600円となります。

【北海道内方面】(航空機を利用しない場合)
(滞在期間中の宿泊費、朝食代、その他)
●ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ各部門/各144,200円
ただし、宿泊形態がシングルの場合の金額となります。
宿泊形態がツインの場合は、マイナス6,600円となります。

※受講料には、昼食代、夕食代は含まれておりません。
※北海道内方面の受講料には、交通費は含まれておりません。
当市までは自己負担となります。
※楽器の機内持ち込みについて、ケースの形状により、楽器席を導入するか、手荷物カウンターにて受託手荷物として預けなければなりません。
※楽器席は、往復23,000円で用意しておりますので、申し込み時に、別途申し込みください。
※新型コロナウイルス感染症防止のため、トリプルはもうけませんので、承願います。

申込先 オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会に、お申し込みください
TEL 0158-24-2416 FAX 0158-23-5603
メールアドレス: shakaikyoiuiku@city.mombetsu.lg.jp

申込受付 5月9日(月)～6月10日(金)
定員:ヴァイオリン 26人・ヴィオラ 12人・チェロ8人
※定員になり次第締切らせていただきますのでご了承ください。

宿泊場所 紋別プリンスホテル
〒094-0004 北海道紋別市本町7丁目3-26 TEL:0158-23-5411
※部屋割りに関しては、事務局に一任させていただきますので承願います。

その他 ※宿泊ホテルからレッスン会場の移動は貸切バスを利用します。
※宿泊ホテル内では楽器の音出しは出来ません。
※受講申込者には後日事務局より関係書類を送付致します。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催を中止する場合があります。

●お申込み・お問い合わせ●

オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会
〒094-0006 紋別市潮見町1丁目4-3 紋別市民会館内
TEL.0158-24-2416 FAX.0158-23-5603
※都合により内容が変更される場合がありますので予めご了承ください。

講師プロフィール

《弦楽器部門》講師陣

※都合により講師に変更がある場合がありますので予めご了承ください。



■ヴァイオリン(ディレクター)

澤 和樹 Kazuki Sawa

前 東京藝術大学長、英国王立音楽院名誉教授

1979年、東京藝術大学大学院修了。ロン＝ティボー、ヴィエニ・アプスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ポルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'90年、澤クワルテットを結成。'96より指揮活動を開始。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部長を経て2016年より2022年3月まで東京藝術大学長。英国王立音楽院名誉教授。

■ヴァイオリン

漆原 朝子 Asako Urushihara

東京藝術大学教授、大阪音楽大学特任教授

東京藝術大学附属高等学校在学中に日本国際音楽コンクールで最年少優勝。ジュリアード音楽院卒業。1988年NHK交響楽団定期公演デビュー、ニューヨークでのリサイタル・デビューでも絶賛を博す。マールボロ音楽祭でルドルフ・ゼルキン等と共演、ザルツブルク音楽祭などにも登場し、内外のオーケストラとの共演も数多い。アリオ賞、モービル音楽賞奨励賞、姉・啓子とのデュオのCDで文化庁芸術優秀賞受賞。



■ヴァイオリン

沼田 園子 Sonoko Numata

東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学教授

東京藝術大学音楽学部弦楽科を首席で卒業、大学院博士課程単位習得。バガニーニ生誕200年祭国際ヴァイオリンコンクール、マリア・カナルス、アルベルト・クルチ、各国際コンクールに上位入賞。日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対してコンクール審査委員会特別賞、アール・レスピランのメンバーとして中島健蔵賞、静岡県文化奨励賞をそれぞれ受賞。1990年より水戸室内管弦楽団の常任メンバーを25年務める。ソリスト、ゲストコンサートマスターとして主要オーケストラと共演、内外の一流演奏家と共演。ヨーロッパ各地でも協奏曲、リサイタル、室内楽のコンサートに出演。ファイブ・デュオとしてリサイタルを全国にて開催。2015年カルテット・ブラチナムを結成。CDはベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ全曲、「日本の響」Vol.I II III IV 4枚をリリース、絶賛を博す。

■ヴァイオリン

澤 亜樹 Aki Sawa

東京藝術大学音楽学部非常勤講師／
藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業、同大学院音楽科修士課程修了。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。英国王立音楽院に留学し、最高位を得て首席卒業。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニーなどと共演。2015～17年度東京藝大音楽学部室内楽科非常勤講師。



■コントラバス

那須野 直裕 Naohiro Nasuno

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校教諭／
東京シンフォニエッタ / カペラ・コレギウム・ヴェリタス／
東京現代音楽アンサンブルComeTメンバー

島根県出身、10歳より独学でコントラバスを始める。東京藝術大学別科に入学の後同大学器楽科へ入学し永島義男氏に師事。第68-84回日本音楽コンクール作曲部門の演奏においてコンクール委員会特別賞を受賞。また自身が参加演奏する現代音楽アンサンブルの演奏会で二度の佐治敬三賞を受賞する。第3回佐治敬三賞現代の音楽展2003- 室内オーケストラの領域Ⅲ) 第10回佐治敬三賞「東京シンフォニエッタ第28回定期演奏会 湯浅譲二特集」ノルマンディーの10月音楽祭、アリカンテ音楽祭、フェスティバルアテンポ、プレソンス音楽祭などの海外の現代音楽祭に多数参加し高い評価を得ている。2015年まで東京藝術大学音楽学部管弦楽研究部非常勤講師(藝大フィルハーモニア)を勤める。



■ヴィオラ(プロデューサー/ディレクター)

菅沼 準二 Junji Saganuma

東京藝術大学名誉教授

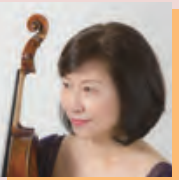
東京藝術大学卒業 巖本真理弦楽四重奏団に長く在籍した後1976年NHK交響楽団の首席ヴィオラ奏者として入団。1990年にN響を退団後、東京藝術大学教授に就任。現在は、東京藝術大学名誉教授、ジャパン・ストリング・カルテット、東京クライス・アンサンブルのメンバー

■ヴィオラ

大野 かおる Kaoru Ohno

東京藝術大学、東京音楽大学、
洗足学園音楽大学講師／大阪芸術大学客員教授

5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学付属音楽高校入学、ヴィオラに転向する。同大学を経て東京藝術大学大学院修了。在学中より活発な演奏活動を開始。藝大モーニングコンサートではダヴィッドのヴィオラ協奏曲を日本初演。ターティス国際ヴィオラコンクール(イギリス)では2つの特別賞を、東京国際音楽コンクール「室内楽」では第一位入賞、併せて2つの特別賞も受賞。ソロと室内楽を中心に国内外のコンサートや音楽祭で幅広く活躍、著名なアーティストとの共演も数え切れない。現在はアンサンブルofトウキョウ、カルテット・ブラチナムのメンバーとしても活躍する。



■ヴィオラ

市坪 俊彦 Toshihiko Ichitsubo

東京藝術大学教授／
沖縄県立芸術大学非常勤講師

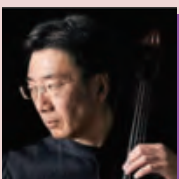
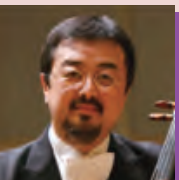
東京藝術大学附属高等学校、同大学を経て、1992年同大学大学院を修了。在学中、東京文化会館推薦音楽会オーディション、NHK洋楽オーディション等に合格。芸大にて安宅賞を受賞。現在は澤クワルテット、紀尾井ホール室内管弦楽団、東京クライスアンサンブルのメンバーをつとめており、定期的なリサイタル開催のほか、近年は南西ドイツフィルとの共演や、クーブラ音楽祭(イタリア)などへの出演など、ソロ、室内楽、オーケストラの分野で幅広い演奏活動をおこなっている。

■チェロ

河野 文昭 Fumiaki Kono

東京藝術大学教授

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロスアンゼルスで、その後ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G・ライター、A・ナヴァラの各氏に師事。1984年帰国後、独奏者として各地で活躍。J.コッコネの協奏曲、L.ベリオの無伴奏曲「セクエンツァXIV」などを日本初演する。また、アンサンブルofトウキョウ、紀尾井ホール室内管弦楽団、静岡音楽館(AOI)レジデントカルテット、東京クライスアンサンブルなどのメンバーとして、室内楽の分野でも長年にわたり、国内外に幅広く精力的な演奏活動を行っている。81年第50回日本音楽コンクールチェロ部門第1位、90年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞を受賞、2017年京都市文化功労者。



■チェロ

花崎 薫 Kaoru Hanazaki

愛知県立芸術大学音楽学部教授／名古屋音楽大学客員教授／
東京藝術大学非常勤講師／武蔵野音楽大学非常勤講師／
大阪フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学に留学。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。1981年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門3位入賞。1986年文化庁、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学にて研鑽を積む。長年にわたり新日本フィルハーモニー交響楽団、首席奏者として歴代の指揮者のもと、オーケストラを支えた。東京クライスアンサンブルメンバーとして室内楽の分野でも活動を行う。東京シンフォニエッタのメンバーとして、2011年サントリー芸術財団、佐治敬三賞を受賞。2013年、ベートーヴェン、チェロとピアノの為の全作品のCDを発売する。

Okhotsk Mombetsu music seminar 2022



■ピアノ

蓼沼 恵美子 Emiko Tadenuma

洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学講師

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学を首席卒業。「安宅賞」受賞。同大学院修士課程修了後、ロンドンに留学し、マリア・クルチョウ女史に師事。ミュンヘン国際コンクール二重奏部門で第3位入賞。アンサンブルピアニストとして著名アーティストと多数共演。国内外の音楽祭に招聘されるほか、NHK-FM、BBC等にも出演。

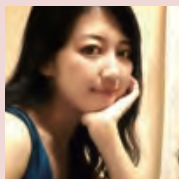
■ピアノ

鳥羽 亜矢子 Ayako Toba

東京藝術大学、インディアナ大学にて学ぶ。巨匠J.シュタルケル氏のアシスタントピアニスト、東京藝術大学弦楽科伴奏助手を務めた他、国内外に於いてリサイタル等での共演、弦楽セミナー、コンクール等の伴奏を務めている。



©Ayane Shindo



■ピアノ

谷合 千文 Chifumi Taniai

東京都立総合芸術高校非常勤講師

東京都立芸術高校を経て東京藝術大学、同大学院室内楽科を修了。主にアンサンブルの分野において活動を拡げ、東京藝術大学弦楽科にて伴奏助手を2018年まで務めた他、日本フルートコンヴェンション、二期会オペラ研修所、バレエ団芸術座などでピアニストを歴任。幅広いジャンルのカバリーに定評がある。



《受講者の声》

・すばらしい先生方とレベルの高い受講生、親切なスタッフの方々と自然に囲まれた紋別のまちで音楽に向き合えた数日間、とても楽しく刺激的でした。先生方のお話を沢山伺えたり、他の受講生との交流もあり、自らの視野が広がったように感じます。素敵な機会をありがとうございました。

・今回初めて参加させていただき、参加する前は知人もいなくて少し不安だったのですが、練習会場もホテルも快適に過ごすことが出来、スタッフの方々も本当に優しく、また参加させていただきたいと思いました。

・こんなにサポートを手厚くして頂けるセミナーはなかなかありません！本当に快適に練習することができました。

・初めて参加して、分からないことだらけで不安でしたが、行くと、とても楽しく、たくさんの事を学ぶことができました。本当にありがとうございました。

(日程表)

月 日	内 容
8月16日(火)	羽田空港10:40発～紋別空港12:30着 ホテル到着後 昼食(弁当) 14:00～ オリエンテーション 16:00～21:30 レッスン・個人練習
8月17日(水)	9:30～21:30 レッスン・個人練習・(弦楽合奏練習)
8月18日(木)	9:30～21:30 レッスン・個人練習・(弦楽合奏練習)
8月19日(金)	9:30～21:30 レッスン・個人練習・(弦楽合奏練習) (10:00～11:30 音楽教室)
8月20日(土)	9:30～12:00 個人練習・(弦楽合奏練習) 13:30～ フレッシュコンサート(ソロ演奏) 19:00～ バーベキューパーティー
8月21日(日)	10:00～ コンサートリハーサル 15:00～ セミナーコンサート 17:45～ 交流会
8月22日(月)	9:00～ 紋別市内観光 紋別空港13:10発～羽田空港15:00着

※内容は変更する場合があります。